



# 指定管理者 20施設決まる!

12月定例会で審議された案件と結果	2
指定管理者決まる!	3
<b>一般会計補正予算(第4号)のポイント!</b>	3
ひらど生き活きまちづくり基金	
公的資金補償金免除繰上償還	
阿奈田ダム(本体工事)着工!	3
<b>委員会活動報告!</b>	
総務常任委員会	4
産業建設常任委員会	5
文教厚生常任委員会	6
決算特別委員会	7

## 市政を問う！ 15名の議員が一般質問に登壇

松山 定夫議員	山内 政夫議員	.....	8
綾香 良一議員	辻 賢治議員	.....	9
山田 能新議員	竹山 俊郎議員	.....	10
八木原友子議員	小川 隆友議員	.....	11
住江 高夫議員	田島 輝美議員	.....	12
塚本 雅英議員	近藤 芳人議員	.....	13
浦 莊藏議員	福田 洋議員	.....	14
松瀬 清議員			15

意見書	15
トピックス!	16
シリーズ ふるさと宝さがし・ひびき	

## contents

こ無く、少雨



伝説では、三吉という農夫が牛の片荷の均衡を取るため鋤の神という山中の地より持ち帰つた石が知らぬ間に動く奇譚（不可思議な物語）が現れ、託宣（お告げ）により、その後も成長し小石を産む等の奇譚が起き、社殿は明治7年の「神社明細調帳」に記載があります。

私の家でも牛を飼っていましたが、平戸市では昔から牛の飼育が盛んでした。そのため牛の安全を守る神様や行事も各地に多く存在しています。

(取材：松山定夫議員)（うけもち）神社が、牛の神様として有名で、昔は島外からも沢山お参りにきていました。ここのお御神体は石ですが、伝説によると、成長する不思議な石だと言われています。



例年無く、少雨で県内はもとより本市においても渇水対策本部が設置され深刻な水不足が所によつては発生しています。解消できるような降雨を期待するものです。

現在、平戸市においては、阿奈田ダムの建設が始まり早期の完成を望むものです。

この少雨と直接関係ないと思いますが、今叫ばれている環境問題は深刻な問題として考えなければと思います、今後どんな事が起きてもおかしくないそんな心配しているのは私だけでしょうか。

副市長2人制の議案が可決され、4月より2人体制になります。企業誘致及び産業振興等担当していただき、力量を発揮されることを期待しています。

議会と行政が常に切磋琢磨し市民が少しでも豊かで暮らしやすいまちになるよう努力してまいります。

今後もこの紙面を通して分かりやすく議会の情報を伝えてまいります。

(吉福  
弘實委員)

【編集・発行】平戸市議会広報特別委員会

平市若岩の上町1508-3 TEL22-4111 FAX22-3427 e-mail:gikai@city.hirado.lg.jp

【印 刷】有限会社タイセイ印刷

■表1 平戸市の施設指定管理者一覧

地 区	施 設 名 称	指 定 管 理 者	指定期間
平 戸	1 平戸文化センター	財団法人 平戸市振興公社	H20.4.1～H24.3.31
	2 生月高齢者生活福祉センター 大島高齢者生活福祉センター	社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会	
	3 平戸市シルバーワークプラザ	社団法人 平戸市シルバー人材センター	
	4 平戸市自然休養村センター	財団法人 平戸市振興公社	
	5 平戸市亀岡庭球場	財団法人 平戸市振興公社	
	6 平戸市港湾ターミナルビル	平戸商工会議所	
	7 平戸城	財団法人 平戸市振興公社	
	8 平戸市切支丹資料館	財団法人 平戸市振興公社	
	9 平戸市療育支援センター 「あつたかさん21」	社会福祉法人 親愛会	
	10 へき地保育所(6施設)	社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会	
	11 平戸市総合運動公園 「ライフカントリー」	財団法人 平戸市振興公社	
	12 平戸市民プール 「シーライフひらど」	財団法人 平戸市振興公社	
田平	13 平戸市たびら昆虫自然園	財団法人 平戸市田平振興公社	
生月	14 平戸市生月町博物館・島の館	財団法人 平戸市生月振興公社	

市の「公の施設」の管理運営にあたっては、指定管理者制度が導入されたが、市では公の施設（20施設）について、指定管理者を募集し、指定管理者選定委員会を開催して左図のとおり、指定管理者を選定し議会に諮り可決された。12月定例会の各委員会で慎重審議が行われ、指定管理料の削減（人件費の削減など）、民間の優れた能力、技能、アイデアを十分取り入れた選考基準、募集要項の検討などの意見が出され、全20施設の指定管理者が決まりました。

【記事…鮎川 學委員】

## 指定管理者決まる！

## 平成19年12月平戸市議会定例会会期日程

月 日	曜 日	種 別	内 容	備 考
12月3日	月	本会議	議案説明	
4日	火	休 会	(議案研究)	
5日	水	本会議	一般質問	P8～P15に掲載
6日	木	本会議	一般質問	
7日	金	本会議	一般質問	
10日	月	本会議	議案質疑	
11日	火	委員会	付託案件審査(文教)	総務…P4
12日	水	委員会	付託案件審査(総務)	産建…P5
13日	木	委員会	付託案件審査(産建)	文教…P6に掲載
14日	金	休 会	議事整理日	
17日	月	休 会	議事整理日	
18日	火	本会議	議案審議、閉会	

※総務…総務常任委員会 産建…産業建設常任委員会 文教…文教厚生常任委員会  
※土・日は省略

## 12月定例会で審議された案件と結果

議案番号	件 名	結 果	備 考
80	平成18年度平戸市一般会計決算認定について	認 定	P7参照
114	平戸市副市長の定数を定める条例の一部改正について	原案可決	P4参照
115	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	"	
116	平戸市国民健康保険税条例の一部改正について	"	
117	平戸市ふるさと畜産活性化対策事業資金の償還等に係る暫定措置条例の廃止について	"	
118・119	平戸市営住宅条例、一般住宅管理条例の一部改正について	"	P5参照
120	平戸市企業立地奨励条例の一部改正について	"	
121	平戸市市営交通船利用条例の一部改正について	"	
122	平成19年度平戸市一般会計補正予算(第4号)	"	P3参照
123・124	平成19年度平戸市国民健康保険、老人保健特別会計補正予算(第2号)	"	
125	平成19年度平戸市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	"	
126	平成19年度平戸市水道事業会計補正予算(第1号)	"	
127	平成19年度平戸市病院事業会計補正予算(第2号)	"	
128～141	指定管理者の指定について	"	P3参照
142・143	道路の路線廃止、認定について	"	
144	長崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	"	
145	平戸市名誉市民の選定につき同意を求めることについて	同 意	
146	平戸市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	
147	平成19年度平戸市一般会計補正予算(第5号)	"	
148～150	平成19年度平戸市給与管理(第1号)、国民健康保険(第3号)、介護保険特別会計補正予算(第2号)	"	
151	平成19年度平戸市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	"	
152	平成19年度平戸市水道事業会計補正予算(第2号)	"	
153	平成19年度平戸市病院事業会計補正予算(第3号)	"	
154	平成19年度平戸市交通船事業会計補正予算(第1号)	"	
議案議番号	件 名	結 果	備 考
13	道路特定財源の確保に関する意見書の提出について	原案可決	P15参照
請願番号	件 名	結 果	
4	「平戸市生月地区産業活性化基金条例」に関する請願書	撤 回	

平成19年12月定例会が12月3日から18日までの16日間の日程で開かれ、平成19年度一般会計補正予算案など議案42件、議員提出議案1件が上程され、原案のとおり認定及び同意並びに可決した。

## 公的資金補償金免除線上償還の予算化

（設置目的：まちづくりの主役である市民がそれぞれの個性を結集させ、夢とゆとりをもつていきいきと暮らす活気みなぎるまちを目指し、地域の特性を生かした魅力あるふるさとづくりに資すること）

（設置目的：まちづくりの主役である市民がそれぞれの個性を結集させ、夢とゆとりをもつていきいきと暮らす活気みなぎるまちを目指し、地域の特性を生かした魅力あるふるさとづくりに資すること）

（設置目的：まちづくりの主役である市民がそれぞれの個性を結集させ、夢とゆとりをもつていきいきと暮らす活気みなぎるまちを目指し、地域の特性を生かした魅力あるふるさとづくりに資すること）

（設置目的：まちづくりの主役である市民がそれぞれの個性を結集させ、夢とゆとりをもつていきいきと暮らす活気みなぎるまちを目指し、地域の特性を生かした魅力あるふるさとづくりに資すること）



阿奈田ダム  
(本体工事)着工  
【記事…山田能新委員】

（設置目的：まちづくりの主役である市民がそれぞれの個性を結集させ、夢とゆとりをもつていきいきと暮らす活気みなぎるまちを目指し、地域の特性を生かした魅力あるふるさとづくりに資すること）

水不足が深刻です。  
節水を！

秋以降の少雨により、水源地の貯水率が大幅に低下しています。そのため、平戸・南部地区に統いて、12月18日から平戸・北部地区と生月地区において、減圧方式の給水制限を実施しています。みんなさんの節水が一番の有効な手段になりますので、さらなる手助けをお願いします。

# 総務常任委員会

委員会開催日 12月12日

(文責・松山定夫委員長)

今回、本委員会に付託を受けた案件は議案9件で、審査の結果、いずれも原案可決並びに同意しました。

ここでは特に審査の中で出された主な意見・要望などをお知らせします。

(なお)【】の課名は所管課のこと)

**副市長2人制の議案を可決!**

(なお)【】の課名は所管課のこと)

本条例は、地方分権に伴い行政課題が多様化する中で、本市が率先して取り組まなければならぬ行財政改革や企業誘致・産業の振興等の重要課題に迅速かつ的確に対応するため副市長を2人制としようとするものであるが、議案質疑の折、本市のような行政規模の自治体で副市長を2人

# 産業建設常任委員会

委員会開催日 12月13日

(文責・山田能新委員長)

今回、本委員会に付託を受けた案件は議案20件で、審査の結果、いずれも原案可決しました。

ここでは特に審査の中で出された主な意見・要望などをお知らせします。

(なお)【】の課名は所管課のこと)

**市営住宅退去時の基準を明確に!**

「企業誘致に期待!

〔観光商工課〕

**設置目的に合った活用を!**

「企業誘致であることによつて賃金格差が生じ、地元企業の労働力が奪われるのではないか」「設備投資がないところは直ぐ撤退するのではないか」等懸念される一方で、「若者が安心して地元に残れる」「経済の活性化につながる」等の意見が出された。今回得する意見が出された。今回の企業誘致を是非とも成功させていただきたい。

〔観光商工課〕

**貨物運賃の端数処理を!**

「平戸市市営交通船利用条例の一部改正について」貨物運賃が円単位となつており、「利用者のため端数の処理をすべきではなかつたのか」という意見が出された。次回改正時には端数が出ない処理の対

過程において、特に人件費の削減に努めるなど、指定管理料削減に取り組むよう選定委員会としても指摘を行つていることであり、本委員会

としても指定管理者制度の趣旨を十分体しながら経営努力を一段と發揮され、多様化

本委員会としては、本市の喫緊の課題である企業誘致、産業の振興等による雇用の創出について市長、副市長としてのトップマネジメントを積極的に發揮し、大きな成果を生むことができるよう努めていただくことを強く期待し本案を了承した。

**審査基準7項目とは**

- ①住民の平等な利用の確保
- ②利用者に対するサービスの向上
- ③施設の効果的な活用
- ④管理経費の縮減
- ⑤運営管理体制
- ⑥経営の健全性・安定性
- ⑦個人情報の適正取り扱い

〔総務課〕

**指定管理者制度の効果を期待!**

平戸文化センターにかかる指定管理者の選定にあたつては、審査基準7項目に基づき採点を行い、平戸市振興公社に決定した。

なお、今後の協定締結交渉

旧平戸市は地域審議会、旧生月町、旧田平町、旧大島村

平戸市自然休養村センターについて基本的な問題として、「この施設の意図するところがわからない」との意見が出された。昭和56年設立当初は観光のインフォメーション的な役割を担つてきたとのことであるが、現在は、牛で農作業をしていた頃の品目、写真等の展示をしており、メーンはのぞみ学級（不登校児童生徒が学級復帰または学校復帰に向けての心理支援及び学習支援を行うこととした。

**耕作放棄地の解消を!**

〔大島支所産業建設課〕

農業振興費の耕作放棄地解消5ヵ年計画実践事業で耕作放棄地解消に向けての取り組み方について意見が出された。

この事業は大変素晴らしいものであり、農業委員会等の関係機関と連携し、今後も耕作放棄地の解消に向け、周知を図つていただくよう要望した。

〔農林課〕

**耕作放棄地の解消を!**

〔大島支所産業建設課〕

員の指導員による指導を行つている」とのことである。自然休養村センターという名称であるところから「地元住民の憩いの場」的な施設を想像させる。設置目的に合った活用となるよう要望した。

〔農林課〕

**設置目的に合った活用を!**

〔大島支所産業建設課〕

本委員会に提出された指定管理者関係の議案について本來の指定管理者のあり方から趣旨が少しずれてきているのではないか、例えば管理費において十分な見直しや検討がなされたものであるのか懸念される。特に公募しているものについては、「入場者数、利用者数、利益等が上がるようなどころへ任されていない、もしくは公募される方の精度がそのレベルまで達していないのではないか」「民間の優れた能力、技能、アイデアを十分取り入れた選考基準を設けたこと」「公共性が非常に高い施設については直営化すべきではないか」等の意見が出された。4年後に向けて受託されている指定管理者を十分監



生月町で開催された地域自治区協議会



阿奈田ダムの現地調査をする委員

なお、当委員会は「農業振興策について」閉会中の調査を行つこととした。

は地域自治区協議会を設置しており、これらに要する経費削減に努めているが、担当課とのことであり、本委員会におけることは十分理解するが、いまひとつ対応が鈍いように見受けられるので、今後は行政が積極的に地域にはいり、見受けられることから、今後は各種団体等からの委員が一つの団体等に偏らないよう十分な配慮を要望した。

住民と一緒にした協働のまわりの推進に向けて努力されることは十分理解するが、いまひとつ対応が鈍いように見受けられるので、今後は行政が積極的に地域にはいり、見受けられるので、今後は行政が積極的に地域にはいり、見受けられることから、今後は各種団体等からの委員が一つの団体等に偏らないよう十分な配慮を要望した。

〔企画課〕

は地域自治区協議会を設置しており、これらに要する経費削減に努めているが、担当課とのことであり、本委員会におけることは十分理解するが、いまひとつ対応が鈍いように見受けられることから、今後は各種団体等からの委員が一つの団体等に偏らないよう十分な配慮を要望した。

ちづくりを進めていただきたい。また、地域協議会・審議会委員の選出については、合併協議会で決められている協議書に基づき選任されているが、選面において委員の偏りが見受けられることから、今後は各団体等からの委員が一つの団体等に偏らないよう十分な配慮を要望した。



# 市政を問う！平成19年12月定例会、15名の議員が一般質問に立つ

(文責は、いずれも本人)

## ため池整備事業に係る補助率について

### 畜産振興策について 防災対策について



【問】 整備事業費の地元負担は、現在12・5%となつてあるが、米価の下落もあり、かなりの負担を強いられ、大変農家にとつても厳しいもの

## 道路整備計画の概要について 西九州自動車道について 市道深月線整備計画について



【問】 平成20年から始まる振興計画の中で、当初第1期3カ年で予定される道路整備計画概要をお尋ねしたい。

【市長】 3カ年の整備予定路線は28路線、事

## 観光振興について 平戸城への入場者対策について



【問】 平戸城への入場者対策について、去る3月議会の一般質問に続き再度質問するものである。本市の主産業である観光が厳しい状況下

## 地元起業家、企業に対する支援策について



【問】 地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）で育成した人材や創業をしようとする人材、その他事業拡大を図る地元企業は、地域経済活性化の大きな財産で

【答】

【観光商工課長】 市単

度とこれを利用した保証料の一部助成と販路拡大や技術開拓等に関する助成事業だけで

【問】

【建設課長】 中島線改

良ですが、国道からの進入路が大変狭く、角度が急

なため、国道の対向車線の方に大きく回り込み、切り返しをしないと中島1号線に乗り

【答】

【市長】 当初、建設省

の発表では唐津から伊

万里、伊万里から佐世保の

130キロとして示された。

その後、特に県北地域のみなさんが要望して、20キロを延長、150キロと変更決定された。

【問】

【市長】 平戸城の入

場者対策について」は、

昨年度は対前年比約9%の減

となりっている。原因としては、

団体旅行の滞在時間の短縮、施設巡りから散策・体験型觀光への移行、施設入場料がク

【答】

【市長】 市単独で検討

トを今調査しているので、二

【問】

【行政職員、民間事業者、

ベーカリーあるいはモノレール

設置については、専門家や觀

光関係者の意見を聞いて見な

ければ行政のみの判断では難

しいものがあると思う。

【答】

【市長】 商工、農水産

業の制度の違い、助成

の財源、方法論の問題など、

検討する課題は多くあるが、

企業興しを支援する方法は必

要だと思う。国、県の制度も十分利用していただきたい。

パッケージ事業は来年まで実

施される。この事業の効果を結びつけるためにも企業興し、

产品開発についての何らかの

支援策を講じていくべきだと

きれず、車両事故が多発している。地元自治会から要望が出され、用地についてもご協力を頂けるとのことなので、20年度に緊急を要するとして計画を挙げている。

【問】 西九州道整備計画に対する考え方及びこれまでの経緯についてお尋ねしたい。

【市長】 当初、建設省

の発表では唐津から伊

万里、伊万里から佐世保の

130キロとして示された。

その後、特に県北地域のみなさんが要望して、20キロを延長、150キロと変更決定された。

【答】

【市長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産地強化対策事業による繁殖経営基盤の強化と肉用牛の振興

を軽減できないか現在検討し

他市町を見ると平戸市に比べ低い負担となつているが。

【市長】 今後、危険性の高いため池の改修を行

う場合、地域の安全性の向上及び良好な自然環境の保全を図るために置いての負担率は合併時における調整ということを重点に置いています。今後、実際ため池を利用する方についても農家を営む人が減っているので、だいぶ負担も大きくなっています。

このようなかで、農家負担分を軽減できないか現在検討し

【市長】 今後、危険性の高いため池の改修を行

う場合、地域の安全性の向上及び良好な自然環境の保全を図るために置いての負担率は合併時における調整とい

うことを重点に置いています。

【市長】 牛舎4棟、増設2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30

件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産

地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30



地元の素材を認識する取り組み

【建設課長】 牛舎4棟、増設2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産

地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30

件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産

地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30

件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産

地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30

件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産

地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30

件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産

地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30

件を超えており、内部

検討をしている。また、来年

度の予算については、牛舎だ

けではなく、21世紀平戸牛産

地強化対策事業による繁殖経

営基盤の強化と肉用牛の振興

を図つていく考えである。

【建設課長】 牛舎4棟、増

設施2棟である。今後、

事業実施を希望する農家は30

件を超えており、内部



## 大中型まき網漁業の振興策について

高騰で今後の経営が危ぶまれ

**答** [市長] まき網について  
ては大変厳しい中で操業し、地域の活性化に大きな効果があるが

問 生月町館浦地区には3社6カ統のまき網漁船団が存続しているが、長年にわたる魚価安、資源の枯渇、近年の異常とも思える原油の

るところであり、早急に支援策を講ずるべきと考えるが。  
**答** 【市長】まき網については大変厳しい中で操業し、地域の活性化に大きな力を出していただいていることに敬意と感謝を申し上げたい。県は燃油高騰に伴う漁業者の一時的な資金需要の増加に対応するとともに「省エネ推進

「計画」に取り組む漁業者に対する支援としては無利子の融資制度を創設している。また、国においても農業漁業者の運転資金支援に対する基金設立をすることも言われているので、国、県の動向を見ながら我々としても市単独でやれるものと今後協議をし検討したい。

**答** 産庁事業として「漁船水産業構造改革集中プログラム」という事業が立ち上がっている。この中で全国レベルで大日本水産会に中央プロジェクトが設置されており、そのプロジェクトを受けてエンマキ関係エクストを受けて、そこまでまき網の地域プロジェクトを立ち上げ、それを受けてまき網地域協議会を設置し、その中で改善計画を立て審査を受けて中央のプロジェクトに提出し、その改善計画が認められた場合には、一部補助を



(文責は、いずれも本人)

1

**平戸市地域防災計画について  
平戸市安全・安心まちづくり条例の推進について**

A black and white photograph of Tominaga Hiromi, a man with dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is seated at a desk with a microphone in front of him, looking slightly to his left.

**問** 市防災行政無線の整備が急務と考えるが。  
**答** [市長] 平成20年度に調査事業を実施し、21年から順次整備を計画している併せて全国瞬時警報システムの整備も可能になり、自然災害に対し被害拡大が多少は妨

住んで良かった住みたくな  
安全・安心なまちづくり

**問** 白濱市政2年の検証として住民との契約行為である選挙公約の実現履行と今後の取り組み、行財政、機構改革の断行と反面に市民サービスの低下や地域格差の声

①協働によるまちづくりに取り組む  
②真に機能する教育委員会を目指して

A black and white photograph of Kondo Hiroto, a man with dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is seated at a desk with a microphone in front of him, looking slightly to his left. The background is blurred, showing other people in what appears to be a formal setting like a parliament or committee room.

近藤 芳人議員

**問** ①志の高い団体に課題を早く伝え、彼らの迅速で自主的な解決行動を支援するのが自然な協働のあり方である。管理が前面に出るとうまくいかない。

**答**  
**教育長** (1)(3) 放課後  
長期休業期間中の個別指導や少人数学級編成によるきめ細やかな学習指導を実施(2) 基本的生活習慣を得るための専門指導を中心に、学

学校用務員の身分がチマチである。問題をどう認識しているか。

補助的業務のはずの臨時職員を配置するのがいいものか。業務量に対し短時間の臨時労働では足りない。が、残業すると教委から叱られる。結果サービス残業が増える。

【答】 閲覧させることは意義がある。一人で数校回る加配を行う方法もある。

# 市政を問う！平成19年12月定例会、15名の議員が一般質問に立つ

(文責は、いずれも本人)

# 市政を問う！平成19年12月定例会、15名の議員が一般質問に立つ

（文責は、いずれも本人）

## 平戸市の将来像について 公金の不法支出について



浦 荘藏議員

法律上廃止された収入役を副市長に衣替えし副市長を2名にするとの議案が提出されている。財政危機だ、金が無いと言つて区長手当ても1割カット、住民への行政

サービスも削減している中、認められない。現1名体制を堅持するよう強く求めておく。恒久的な賄わいを取り戻すべく幾つかの提案をしてきた。その基本的な考えは市外のお戸市で採れるあらゆる産物の市外への販売、観光客の取り込み、企業の誘致、こういったことで雇用が生まれまちに消費が生まれる。市長の考えは。

答

【市長】各分野の施策を積極的に推進するとともに若年層の人口流出の抑制を図る。市民の必要性が高いものは優先的に施策を展開する。

答

【市長】光武（前）市長はやる意願はなかった。朝長市長がやるということでは佐世保地区でやる方向を決めた。

答

【副市長】私は当時副市長ではなかつた選管の事務局長として決裁した。県への返還金は、前の自治体の分であつてもできないことではない。行政は継続であるから、平戸市が払うのは当然である。

14

## 意見書

### 道路特定財源の確保に関する意見書

（道路特定財源の安定的確保を図るために、現行の暫定税率の維持や自動車関係諸税等の税体系の堅持、地方道路整備臨時交付金制度の拡大等を国に求めるものである）

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 道路特定財源の見直しにあたって、自動車関係諸税は貴重な財源となっているところから、その趣旨を踏まえ一般財源化することなく、現行の税体系を維持するとともに、来春適用期限が到来する暫定税率の現行水準の維持や、地方道路整備臨時交付金制度の拡大・拡充などによって道路整備の安定的な財源を確保すること。
- 2 道路特定財源のみでは必要な道路整備のための財源が不足している地方の現状に鑑み、道路特定財源の地方への配分割合を高めるなど、地方における道路整備財源の充実に努めること。

## 意見書

### 環境に対する今後の対策について 森林環境税について

道路は、豊かで活力ある経済・社会活動を支える最も基礎的な社会基盤であり、少子・高齢化が進展している中、活力ある地域社会の形成を推進するとともに、地球規模での環境問題に対処し、安全・安心を実感できる国土の実現を図るために道路整備は引き続き重要である。

しかしながら、本市の道路整備は十分でなく、21世紀において活力ある地域社会を形成し、豊かさとゆとりが実感できる生活を実現するためには、地域高規格道路や国道などの幹線道路の整備促進、また、日常生活に密着した市道の整備促進、さらには救急、消防等の安全・安心の観点からの道路整備等が強く求められているところである。

よって、国におかれては、地方における道路整備の重要性を十分認識され、下記の措置を講じられるよう強く要望する。